

令和7年11月28日  
東日本高速道路株式会社  
長野工事事務所

## **E18** 上信越道 横川SAで受験生応援イベント開催 ～不落石お守りの配布と桜メッセージボードの設置で合格祈願～

NEXCO東日本 長野工事事務所(長野県長野市)は、**E18** 上信越自動車道(以下「上信越道」)横川サービスエリア(以下「SA」)にて、受験シーズンを迎える学生やご家族を応援する「不落石(ふらくいし)」お守りの配布イベントを開催します。

### 「不落石」とは？

この「不落石」は、上信越道の北野牧岩塊掘削工事の際、「落ちなかった」安山岩を使用しており、受験に「落ちない」という縁起を担いで製作されたものです。

- (1).日時 令和7年11月28日(金)～令和8年4月上旬(予定)  
※お守りは数量限定のため、なくなり次第配布を終了します。
- (2).場所 **E18** 上信越道 横川SA(上り線・下り線) インフォメーションカウンター周辺
- (3).配布対象 横川SAをご利用のお客さま  
(受験生ご本人のほか、ご家族・ご友人など、どなたでもお受け取りいただけます)

- (4).内容 北野牧岩塊撤去工事で発生した「落ちなかった岩石」を使用した不落石お守りとして無料配布します。  
また、インフォメーションで桜の花びら型の付箋をお渡しし、受験生への応援メッセージ等を記入することができます。館内に設置した「桜メッセージボード」に付箋を貼って、桜の木を満開にしましょう！  
さらに、「#横川SA」「#不落石」のハッシュタグを付けてSNSに投稿して、受験生にエールを届けましょう！



北野牧トンネルの  
「落ちない」岩石

『不落石お守り』  
プレゼント

近隣の学校にも贈呈します

安中市立安中第一中学校、安中第二中学校、松井田中学校、群馬県立高崎高校、信州大学附属長野中学校、長野県立屋代高校、千曲市立屋代中学校の3年生にも、不落石を贈呈いたします。



NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「横川SAでの受験生応援イベント」の取り組みについては、教育支援などにつながる事業活動として、SDGs目標の4番、17番に貢献するものと考えています。

**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS**



【別紙】

## 上信越自動車道 北野牧工事の概要

北野牧工事は、上信越自動車道の松井田妙義IC～碓氷軽井沢IC間に位置する北野牧トンネル（長さ190m）の長野側坑口上に存在する高さ約70m、平均傾斜角70°の岩塊約95,000m<sup>3</sup>を掘削し除去する抜本的な落石対策工事です。

平成29年から工事を開始し、掘削を行うための運搬路として仮栈橋及びインクライン（ダンプトラック用エレベーター）、掘削時の安全対策としてロックシェッド（高速道路上の仮設の屋根）やロックボルト（岩塊からの落石を防止するために打設する鉄筋）などの設置・施工を行いました。令和5年5月より、本格的に掘削を開始し全ての工事が完了するのは令和11年を予定しています。（写真撮影：令和5年）



北野牧工事紹介動画